

(特非) 古賀志山を守ろう会活動の記録

活動日	令和2年9月10日(木)	活動場所	北主稜線	
活動内容	道標設置、倒木伐採			
参加者	村田鉄三	箕輪幹夫	戸崎博之	野尻喜一
	平野昭夫	下田克明	大出 忠	奈良忠男
	武井 収	佐野久雄	小沢俊雄	檜山 守
	池田正夫			



前回に引き続き、北主稜線に道標を設置した。

(左写真は石楠花沢分岐に設置した道標)

北主稜線のエスケープルートとして利用できる。

駱駝の背中の如き通称松島コースの分岐点フングリ(踏切)に3方位の道標を設置した。松島コース自体は日光市に入るが、この地点は宇都宮市と日光市との境界でもある。



去る8月27日に設置した手岡峠の道標に「手岡峠」の名板を追加した。

(左写真)

道標設置後、作業班は2班に分かれ、別動隊(奈良、村田、下田、檜山、箕輪)の面々は通称「シルバーコース」に倒木伐採作業に携わった。